

## 前を向いて、歩こう！！

思いもかけず臨時休業となり、今後の動向をみないとなんともいえませんが、子どもたちにとって大切な一年間の締めくくりができずに終わりそうな状況となってしまいました。

でも、東日本大震災を経験した福島なら、きっとこの状況も必ず乗り越えていけるはずです。

東日本大震災から2年後、福島市PTA連合会の広報委員会を担当した時、復興の先行き不透明だったことを受け、いつもと同じ紙面ではなく、子どもたちにエールを送ることができないものかと話し合われました。そこで著名な方々からメッセージをいただくというプランが生まれ、私も何人かの方とお会いしました。

NHK「おかあさんといっしょ」の佐藤弘道おにいさん、シドニーオリンピック・マラソン金メダルの高橋尚子さん、ミュージカル「葉っぱのフレディ」の出演者たち、福島市出身シンガーソングライターの片平里菜さん、南相馬MJCアンサンブルの皆さん、お笑い芸人の間寛平さん・・・みんな、心のこもったメッセージをくださいました。

間寛平さんには復興マラソンのゴールとなったスパリゾートハワイアンズでゴール直後にお時間をいただきお話をさせてもらいました。疲れているのに丁寧に対応していただき、「前進前心」という言葉をいただきました。「前に進み続けよう」「前に進もうとする心を持ち続けよう」と背中を押してもらいました。今、この言葉と重なるのは、健太康太さんの歌「前を向いて歩こう」です。

残り13日の3学期を失い行動制限がかかる現状でも、「幸せ」を感じる心のあり方を大切に「前を向いて歩く」ことが大切です。奇しくも3月に訪れたこの逆境を、みんなでしっかりと乗り越えて桜咲く春を迎えましょう。

まだまだ、これから！！

校長通信「TSUNAGU 繋ぐ」は、臨時休業期間中も福島市教育ポータルサイト (<https://fukushima.fcs.ed.jp>) でお届けしたいと思います。教室開放の状況や子どもたちへの何かしらのアプローチ等、皆様のお役に少しでもたてればと考えています。時折チェックしていただければ幸いです。



### 前を向いて歩こう

涙がこぼれてもいいから  
泣きながら歩く  
ひとりぼっちの夜  
幸せは雲の上だけじゃない  
幸せはここ(心・個々)にあるよ  
歌を歌って生きよう  
涙が笑顔にかわるように  
溢れ出す思い出  
一人ぼっちじゃない  
ひとりぼっちじゃない ♪

